いま ひとつの生命があなたの 献血で救われています

献血とは、村民がお互いに助け合いの精神によって無償で輸血を必要とする人のために血液を提供することです。村民の皆さんが不幸にして輸血が必要となったときは、健康な献血の保存血液が優先的に還元されます。献血は人を救うとともに、自分も救われることになります。そこで村では数年前より村民が互いの力で血液不足の解決と自分の血液型を知っていただく趣旨で、血液型判定を実施してきました。続いて献血カーによる採血も実施してきましたが、二月三日和納小学校へ『ゆうあい号』が訪れ五十九名の協力を得四十九名の方が献血しました。

体重測定、血圧、血液比重測定し採血可否決定し、慎重に実施されますので心配はありません。

献血できる人は、満16才以上～満65才未満（岩室村該当推定人員男二、七三六名女三、二七三名）でそのうち病気、妊娠等で採血不能の人もあると思われるが、しかし、今回の採血は該当人員の一割では、村民の自覚を必要とするのではないでしょうか。しかし、献血数回、十数回と献血に理解のある人もあります。血液は日赤新潟県支部で責任を持って確保し供給します。村民がお互い助け合いで愛の血液の提供を呼びかけています。一世帯一人以上は必ず献血しておきますと、あなたの家族や知人の方が輸血される必要がありましたら献血手帳を示して、医療機関を通じて、血液銀行に連絡してもらって下さい。

優先的に献血の血液が確保されます。全村民が理解を持って献血運動に参加しよう。

『健康を守り、災害防止、生命救え！』

全戸日赤社員に加入を

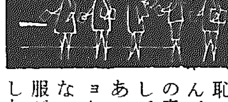
社員は赤十字の基礎であります。創立以来九十年の歴史が示すように、日本赤十字社は社員で成立っています。ほんとうに赤十字の精神と事業を理解し、これを支援しようという善意によって参加した社員が日本赤十字社の財政を助け、事業を推進している訳です。

日本赤十字社は人道、博愛、奉仕の旗印を掲げる国際赤十字の一員として常に国民の為に働いている民間の奉仕団体であります。又「健康を守り、災害を防止し、生命を救え！」をモットーに人類の幸福と世界平和に寄与することを目的としております。この目的を達成する為、具体的な事業としては、血液事業、災害救護、看護婦救護員等の養成訓練、医療施設の経営、水上安全法、家庭看護法の普及、奉仕団の強化、青少年赤十字の育成等々広い活動が行なわれ、これに要する経費は殆んどが社員の拠出する社費でまかなわれています。

従いまして社員の消長は直接社業の盛衰に関係しますので一人でも多くの参加が望まれる訳であります。

そこで本社では一人社員三〇〇円会費を望んでおりますが、当分区では昭和四十二年度社員を、**二〇〇円に御協力をおねがい致します。**四月上旬に区長さんを通じて社員の取りまとめをおねがいしますので前記の趣旨を御覧察下さいまして全戸日赤社員になっていただきたく思います。

みんなの広場



成人式は着物のショーか？

孫娘のところへ成人式の記念写真が届いた。式は豪華な和服の競演会なのだろうか、若い人達は成人式本来の意義を忘れてはいないだろうか、式に出席したくても和服がなく出席しない者もおることと思います。親としても、無理しても十万円近くするものを買ってやる現状です。私は成人式は夏、ブラウスを着て出席する頃やった方がよいと思います。（岩室 一主婦）

この御意見について四人の方の意見を聞いてみました。

一、私は洋服で出席しました。別に恥かしく思いませんでした。成人式の意義は社会人として出発するのであって、着物のショーに出たのではない。着て行く和服がないから出席しないなんて成人者の資格がない。（一成人者）

一、私は母親にねだって着物を買ってもらった。囲りの友達が着物を着て行くのに私だけ洋服では……友達の結婚式など招待された時入用なのでこの機会に買ってもらった。（一成人者）

一、親として友達がみんな着物を着て行くのに自分の子だけ服とは可愛想で……十万近く出費した。この金があれば台所の改善もできたのに、是非夏ごろ成人式を行なって下さい。（成人者母親）

一、私は子供に成人式の意義を認識させ、これから一人の大人として扱うことを宣言した。娘に着物を買って与えたが、洋服で行った。自分の子ながら立派だと思った。着る衣装より問題は中味だ。（成人者父親）

おくやみ　おめでた　2月20日まで

死亡の部

氏名	年令	死亡月日	世帯主	部落
大関清市	78	1.24	清毅	高橋
棚橋惣一	65	1.23	本人	石瀬
金子憲太郎	71	1.24	本人	橋本
山崎荘吉	62	1.31	本人	西中
長谷川ハマ	87	2.2	仙一	横曽根
坂下タセ	77	2.3	政巳	和納一区
樋口長太郎	76	2.9	重作	北野
後藤ミテ	87	2.20	群司	岩室
吉谷栄吉	68	1.24	本人	間瀬七区
中村カソ	75	1.23	本人	間瀬二区
川口リイ	90	1.26	本人	間瀬五区

出生の部

氏名	出生月日	保護者	部落
佐藤満義	1.17	忠義	高橋
宮島江里子	1.17	弘	西中
棚橋和美	1.19	信明	石瀬
富沢直美	1.21	明	和納四区
柏木聰之	1.19	進	和納八区
今井康則	1.26	保	石瀬
渡辺文枝	1.31	貞一	石瀬
平松由香里	2.2	栄一	和納四区
寺沢初恵	2.4	茂樹	樋曽
菅井敦子	2.11	勉	横曽根
金子忠範	2.14	辰夫	橋本
川上和美	1.25	忠吉	間瀬五区

16ミリ映写機「免許証」更新について

更新期日がきましたので免許証お持ちの方公民館へ提出下さい。

提出期間　3月15日迄

謡曲を習いたい方へ

日本人の性格によく適した芸術です。学べば学ぶほど尽きぬ妙味を………。

希望者は岩室村公民館へ

郷土の散歩

⑤ 史記 記紀と和納

斎藤嘉吉

記紀によると、今から約二千年位前の垂仁天皇の御代に山辺の大鵠が高志の国（越後）の和那美の水門に鵠（白鳥）を捕えて都へ献上したという文章が記されている。

記紀には地名、人名に多少の省略はあれども内容は同一であるから左に古事記の文章をかかげてみよう。

然るに此の御子は長いひげが胸さきにたれさがるほど御成長になっても物を仰しゃらない。或時空を飛んで行く鵠の声をお聞きになり、初めて片言を仰せられた。そこで山辺の大鵠という者を遣わして、その鳥を捕えてくるように命じた。

此の人が其の鵠の跡を追って紀伊国（和歌山）から播摩国（兵庫）に行き、更に因幡国（鳥取）へ越えて丹波国（能登）や但馬国（兵庫）に行き又東の方へ追い廻って近江国（滋賀）美濃国（岐阜）に越え、尾張国（名古屋）から伝って信濃国（長野）に追い行き、とうとう高志国（越後）まで追いかけて和那美の入江の国に綱を張り渡して、やっと其の鳥を捕えて都に持って来て献上した。

そこで其の入江の国を和那美の水門という。

この記事はただ「取鳥部」分布の起源を説明する伝説に過ぎない。和那美の他の此国以外に因幡、但馬（和南美神社）にも存在していて皆取鳥部の住居した事から起った地名と思われる（太田亮著「越後佐渡」小林存著「新潟県地名新考」）さて、ところで当地にも鳥取部が設置されたということになるが、魚沼郡和南津という説もある。

それには設置の経路を見ると尾張から信濃を経て高志へ入っている此の経路、即ち設置の順序と見れば信濃から次に高志に置かれたことになり、従って信濃路からの通路より三国越をして魚沼川に沿い信濃川と合流の水沢地、和南津あたりに占居があったという方が和納辺まで下って取鳥部の占居を定めたと見るよりも一層自然であるまいか（池田雨工著越後古代史の研究）だが、しかし和納は羂網に通じ水沢の地鵠雁の多かるべき地形であると和納説に賛成している（吉田東吾著大日本地名辞典）又楞厳寺略縁起にも桃井親王が当地に来て地名を問えば当時の部落民は鳥やけものを捕えるを業としており「羂野」と答えたという。それで親王は羂は鳥やけものを取るものでよろしくない。今日から文字をあらため和納とせよというように取鳥部に関係がある。だから同時代にもこの和納にも鳥取部の占居から部民が移住して生活していたものと思われるので、今後の研究で当時の遺物が発見されることを期待する。

中高年（35才以上）の転職訓練が開始される

四月始めから県内各職業訓練所で、中高令者を主体とした職業訓練が開始されます。職業（後記する）は種々ありますが、訓練終了後の就職は一〇〇%保障されています。

授業料は無料であって、他に失業保険受給者には、その保険金額、一般の方々には訓練手当（日額三六〇円～三八〇円）を支給し、更に技能習得手当（日額一五〇円）も加給されます。

転職等について、いろいろ考えておられる方は、是非公共職業安定所で御相談下さい。

職業訓練の職種

建設機械運転工（免許取得配管工、ブロック、建築工以上六ヵ月）電工（七ヵ月三級工事士免許）建築大工（一ヵ年）製材機械工（一ヵ年）自動車整備工（一ヵ年）自動車運転手（一ヵ月～五〇日）以上新潟訓練所

鍛造工、仕上工、機械工（一ヵ年）溶接工（六ヵ月）以上三条訓練所

技能労働者が不足しています。産業界では中高令者の技能者を待っています。

巻公共職業安定所より

一時金十万円を支給 旧勲章（金鵄）受給者へ

昭和二十年十二月三十一日において旧金鵄勲章年金令（明治二十七年勅令第一七三号）【日清、日露、北清、第一次世界大戦、済南、満州事変の功により金鵄勲章を受給者】による年金を受ける権利を有していた者で、昭和十五年四月二十八日以前に金鵄勲章を叙賜された者です。但し昭和三十八年四月一日現在生存している者が要件になります。昭和三十八年四月二日以後に死亡した場合は、死亡した者の相続人が請求することができます。該当される方は左記様式で、住民課社会係へ提出して下さい。

住所	元の階級	氏名	生年月日	叙賜番号	叙賜[illegible]

岩室地区婦人学級

とき　4日PM1時30分

ところ　岩室小学校

映画　母の地下たび

講義　出稼ぎ家庭と子どもの教育

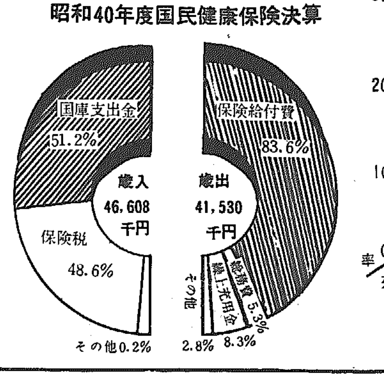
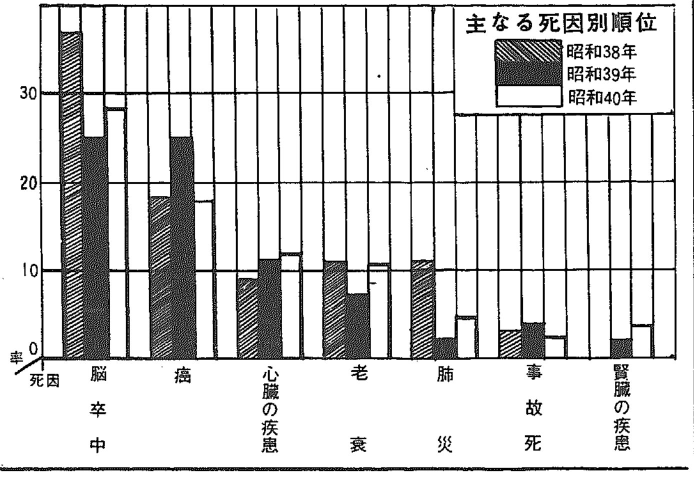
講師　県社教主事 紫野清一殿

間瀬地区婦人学級

とき　13日PM1時30分

ところ　間瀬小学校

映画　ニューギニア高地人

目でみる村勢

昭和40年度国民健康保険決算